



災害対策本部設置訓練

災害が起きたとき、地域で速やかに災害対策本部を設置する。



初期消火訓練

火災発生時に、地域住民が協力して被害を抑えるため、バケツリレーなどを行う。



消火器取り扱い訓練

火災発生時に使用する消火器の取り扱いをマスターする。



煙体験訓練

専用資機材を使用して、煙中からの避難を模擬体験する。

※ 資機材は消防で準備



土のう作り体験

大雨や洪水時の浸水被害を抑えるための土のうを作る。



通報訓練

通報内容を的確に伝える。

※ 資機材は消防で準備



応急担架作成訓練

身近にある竹竿や毛布などで応急担架を作成する。



応急処置訓練

応急手当に必要な三角巾等の使い方を学ぶ。



AED（自動体外式除細動器）救命訓練

AEDの正しい使い方を学ぶ。

※ 資機材は消防で準備



地震体験訓練

地震体験装置で地震の揺れを模擬体験する。

※ 早めの予約が必要

使用料 → 7万5千円程度



車椅子避難訓練

歩行が困難な被災者を車椅子で安全に避難させる。



炊き出し訓練

災害時に多くの人に食事を提供するための炊き出しの方法を学ぶ。



救出訓練

倒壊建物の下敷きになった人をバルやジャッキなどを使って救出する。



避難誘導訓練

地域の避難所など安全な場所へ避難させる。



地域防災マップの作成

住んでいる地域を防災の視点から知ることが大切です。避難所の位置や、災害時のまちの弱点を記載するなどして、地域独自の防災マップを作成する。

安否確認訓練

地域で連携して、災害時に要援護者の安否を確認する。

情報収集訓練

刻々と変わっていく被災情報を正確に集める。

避難者数集計表

平成 年 月 日 () 時 分現在

班	班長名	避難者数
		名
		名
		名
		名
		名
		名
		名
		名
		名
計		名

【 被害状況報告書 】

報告日時	平成 年 月 日() 時 分
自治会名	
報告者名	

被害の状況		備考
人的な被害	あり / なし	
	死者: 人 / 行方不明者: 人 / 負傷者: 人	
建物の被害	あり / なし	
	全壊: 棟 / 半壊: 棟 ()	
火災の発生	あり / なし	
	発生箇所:	
停電の被害	あり / なし	
	被害箇所:	
断水の被害	あり / なし	
	被害箇所:	
電話の不通	あり / なし	
	不通箇所:	
道路等の被害	あり / なし	
	被害箇所:	

全壊 建物の全部が倒壊

半壊 損壊部分が延床面積の20%から70%